

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

黙祷 ルカ 1:45 …… 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
*賛美 …… 271番 豊かな実りの時は来た
*交読文 …… 41番
*使徒信条 …… 会衆一同
*頌栄 …… 172番 雨をふりそそぎ
礼拝のための祈り …… 成田エクレシア:浪川執事 天声:小林伝道師
聖餐式 …… 281番 しみもとがも
メッセージ …… 恵みの大雨が降る時(ヨエル 2:23)
御言葉を適用する祈り …… 会衆一同
賛美 …… リバイバル
幸せと成功の宣言文 …… 会衆一同
献金感謝の祈り …… パスター
報告 …… 今週は働き人達は IM の働きのため留守がちになります。
*主の祈り …… 会衆一同
*祝祷 …… パスター

天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(第二テサロニケ 3:5)

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

____よ。____の神、主にあって楽しみ喜べ。主は____を義とするために
初めの雨を賜わり、大雨を降らせ、前のように初めの雨と後の雨とを降らせて
下さるからだ。(ヨエル 2:23)

主のお語りになった事が必ず成就すると信じた____は、何と幸いでしょう。(ルカ 1:45)
そして____の神、主は____の心と____の子孫の心に割礼を施し、____をして、心をつ
くし、精神をつくして____の神、主を愛させ、こうして____に命を得させられるであろう。
____の神、主はまた、____を迫害する敵と、____を憎む者と共に、この諸々の呪いをこうむ
らせられるであろう。しかし、____は再び主の声に聞き従い、わたしが、きょう、____に命
じるすべての戒めを守るであろう。そうすれば____の神、主は____のするすべてのことと、
____の身から生れる者と、家畜の産むものと、地に産する物を豊かに与えて、____を栄
えさせられるであろう。すなわち主は____の先祖たちを喜ばれたように再び____を喜ん
で、____を栄えさせられるであろう。(申命記 30:6-9)

今回、マイケル宣教師を通して IM 日本センターが立ち上げられ、しかも、日本本部としての権限が、私
達に与えられた。彼は当初、縁もゆかりもなく、福音を鉄板のように跳ね返す日本を訪問する際、一体ど
うしたらいいでしょうか、と主に祈った時、主から言われた。日本には既に用意された人達がいる、と。
彼は今回の訪日で、私達と出会った時、主が言われた事は本当だった事が確認できた、と言っておられ
た。つまり、私達は、日本福音化のために「主に用意された人たち」なのだ！
確かに私達は、普段から祈って来た。栄光の次世代を建てあげる仕組みを下さい、そのために必要な土
地、建物、経済、人を与えてください、と。主はこんな小さな交わりで祈られて来た祈りを、聞いておられた。
同じ時期に主は、韓国でマイケル宣教師を起し、次世代教育を起し、私達日本に必要なシステムや
人材、教材は、既に彼らを通して用意され、そして、ついに時が満ちたこの時、日本と韓国の群れを一つ
にし、聖徒達の祈りを、折にかなって答えて下さったのだ！まことに主は素晴らしいお方である！

今月の箇所・ヨエル 2:23 に書いてある。「シオンの子らよ。あなたがたの神、主にあって、楽しみ喜べ。主
は、あなたがたを義とするために、初めの雨を賜わり、大雨を降らせ、前のように、初めの雨と後の雨とを
降らせてくださるからだ。」主はまさに、豊かな実りをもたらす雨を降らせてくださるが、さらに後の箇所に
は、どの世代に対しても聖霊が与えられ、全く新しくされる約束が、記されている(28-32 節)。
マイケル先生がよく引用しておられたのは、ダビデに油を注がれた箇所である。『サムエルは油の角を
とって、その兄弟たちの中で、彼に油を注いだ。この日から後、主の霊は、激しくダビデの上に臨んだ。』
聖霊の油が注がれると、主の霊が圧倒的に臨んで充満され、心が全く新たにされる。それまで世の中の
思考で生きていた者が変えられ、天の思考で生きるようになる。その思考は、不安に覆い被されたもので
はない。壁に囲まれて閉塞したような思いではない。万軍の主が共におられる！という確信から来る、開か
れた天のような、無限の可能性を秘めた希望から来るワクワク感に満ちた思いであり、主にあっては何でも
できる！という確信が、泉のように湧き上がって来るものである。それを今回、感じただろうか。

ダビデはどうして、イスラエルの王として神様から選ばれたのか。それは彼に能力があったからではない
し、知恵があったからでもない。事実、彼は、家族の中で一番見下げられていた末っ子であった。彼は、偉
大な預言者サムエルを家に迎える、という、エッセイ家にとっては重要な時に、羊の面倒を見る事が命じら
れたが、神は実に、彼が誰からも顧みられなかった時、既に彼を王として見出していたのである(1 節)。
主が事をなさる時、人のわざは、何も役に立たない。主のわざを為すのに必要な能力も、知恵も、権威も、
経済も、天地を創られた全能の主から来るからだ。主は弱いものを勇士とし、貧しいものを富ませてくださ
るお方である。事実、ダビデも、マイケル先生も、元々は何もなかった。ただ王としての性質は備えていた。
偉大な王の性質とは何か。それは、主の全能性を信じて疑わない事だ。主には何でもできる！という信
念が誰よりも強い人を主は用いる。偉大な王としての性質とは、主の全能性を信じて疑わない事である！

私達に主のわざが起きる事を邪魔しているものは、一体何だろう。それは、私達の中の思い込みである。
自分の頭で構築した手段を考案し、第2プラン、第3プランを考え出し、そのレールから外れた事を言われ
たり、されたりすると、怒ったり、拒否反応を起こしたり、「無理」「できない」とカテゴリ分けしてしま
う。その、「できない」という口から出た言葉、あるいは、思考の中で巡らされた言葉が、神様のわざがなされ
る事を、最も邪魔して来たのである。私達は、ダビデのように、主の全能性を信じ切る必要がある。主は無
限なるお方である！と、ダビデのように思考する「偉大な王」の器を持っている人を、主は探しておられる。
そのような人が一人いるなら、主は、この時代に回復のわざを為されるきっかけを得る事ができる。

主は、穀物が無理なく育つように、はじめの雨と後の雨を降らせてくださる。それと同じように主は、私達
が無理なく主の働きができるように、必要な主の霊を降り注がせてくださり、そして新しい心を与えて下さる。
この時代、ダビデのように、主は全ての事がおできになるお方だと信じ切る王の性質を身につけ、主のわ
ざをこの時代、この日本へと導入して行く私達でありますように！イエス様のお名前によって祝福します！

